



一市町村一國フレンドシップ事業

7月14日(木)午後5時 開演 *Evening of Panpipe Music* *from Solomon Islands*



パンパイプを演奏するソロモンの青年



神秘的な竹の響きと
幻想的な舞踊を鑑賞しませんか

ソロモン諸島パンパイプの夕べ

とき 7月14日(木)

受け付け午後4時半、午後5時～午後6時半

ところ 中央公民館南館ホール

入場料 無料、要整理券(定員400人)

整理券は7月4日(月)から企画財政課窓口で配布します。

出演 イザベルのトエレグパンパイプ楽団

Toelegu Panpipe Group from Isabel

問い合わせ先 企画財政課 ☎(48)111(内204・303)

踊とともに披露します。

今回は、愛知万博(愛・地球博)のソロモン諸島ナショナルデーのために来日する「イザベルのトエレグパンパイプ楽団」が阿久比町を訪れ、この神秘的な竹の響きを幻想的な舞踊とともに披露します。

構造が単純で古くから世界各地で伝承されてきましたが、今では東ヨーロッパ、中南米、東南アジア、オセアニアの限られた地域にしか残っていません。

今回は、愛知万博(愛・地球博)のソロモン諸島ナショナルデーのために来日する「イザベルのトエレグパンパイプ楽団」が阿久比町を訪れ、この神秘的な竹の響きを幻想的な舞踊とともに披露します。

南太平洋の楽園ソロモン諸島の音楽芸能は、島々や民族集団によつてそれぞれ固有の伝統を継承されています。さまざまな竹製のパンパイプがおもにメラネシア系の人々の音楽芸能を奏でる楽器として伝承され、伝統的な祭りや宴、儀式などで歌や踊りといっしょに合奏されています。



南太平洋共同館に設置されたソロモン諸島オリジナルスタンプ(キッコロを抱くヌズヌズ)